

日本基督教団 八ヶ岳伝道所 復活後第一主日礼拝 NO.1167 2021年4月11日

	牧師 山本護	奏楽 山本恵美	第一部礼拝	司式 渡部敬子	9:30~10:30
	※讃美は二番まで歌います		第二部礼拝	司式 斎藤美沙子	11:00~12:00
前	奏 黙想		讃美歌 301	山べにむかいてわれ	
讃美歌	53 さかえあるいこいの日よ		献金		
祈 禱			讃 詠 547	いまささぐるそなえものを	
聖 書	詩編 121:1~2		黙 禱		
	マタイによる福音書 28:16~20		主の祈り 564		
讃美歌	156 主はいきたもう		讃 詠 545	父のみかみに	
説 教	『懐かしい故郷の山で』		祝 禱		
祈 禱			後 奏	※信仰告白は省略しています	

復活したイエスからの伝言(マタイ 28:10)を女たちから聞いた「十一人の弟子たちはガリラヤに行き、イエスが指示しておかれた山に登った(28:16)」。イエスから「山上の説教(5~7章)」を念入りに聴いたあの山に登ったのか。旧約聖書のように神が顕現する峻厳な山ではなく、故郷ガリラヤの緑豊かな里山だ。春の命が草花として萌え、鳥の歌が神讃美となる、あの懐かしい山が思い浮かぶ(6:26~29)。

福音書には説明はないし、どんな山だっていいのかもしれない。しかし挫折した弟子たちが、復活したイエスに出会って快復・転換する時は、自然の命あふれる「故郷の山」がふさわしい、と思う。聖都エルサレム周辺の荒涼とした父性の山ではなく、懐かしい母性的な山でキリストに出会う。

弟子たちは山に登り「イエスに会い、ひれ伏した。しかし疑う者もいた(28:17)」。直弟子ともあろう者が、復活したイエスに直接会いながら何を疑ったのか。弟子の誰が疑ったかは不明だが、復活を信じる教会の中にも疑う者が一定数いる、という意味か。いっそう自分事とするなら、私たちはキリストの復活を信じているが、どこかで「疑っている」ところがなくはない、とも言えよう。私たちは聖霊によって浄められているが(マタイ 15:16)、依然罪人であり(7:23)、内面のどこかは灰色がかっている。弟子に幾らか灰色があっても、イエスは御自分の「すべて」を託され、未知の世界に派遣した。

「わたしは天と地の一切の権能を授かっている。だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい(マタイ 28:18~20)。「命じておいたこと」とは何か。この山でかつて教えられた「山上の説教」をすべて守れと言うのか。だとしたら、それは息苦しい律法となろう。

「一切、すべて」と同じ言葉がくり返されている。そもそも教えのすべてを遵守できるわけなく、神経質に点検するものでもない。一切の権能はキリストにある。だから「父と子と聖霊の名によって」洗礼を受けキリストの体になっていれば、のびのび自ずと「命じられた」ことに反応するだろう。善意でも、良心でも、道徳でもない。キリストの体としての自然な反応なのだ(1コリント 12:26~27)。

「目をあげて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから(詩編 121:1~2)」。故郷の山を仰ぎそこに登ると、天地を造られ、私たちをも造られた命の源が予感される。そしてそこで、源なる主から「一切の権能を授けられた(マタイ 28:18)」キリストに出会う。辺境のガリラヤ。何の権威も、何の権力もない、ここがローカルな私の場所。ここで私たちは、復活したイエスからキリストの命を託され、永遠にキリストと共に存在する(28:20)。

八ヶ岳伝道所は、私たち一人ひとりにとっての「故郷の山」でありたい。聖都エルサレムのような権威はなく、東京のような経済力もないが、ここにはイエスが春風の中に立っておられたガリラヤの山の趣がある。復活の命が草花として萌え、鳥の歌が神讃美になっている。価値観が異なる「すべての民を弟子にする(28:19)」使命。そのために私たちは、自らのローカル性を、育つがままに育てたい。

主は創造を多様になさったのだから そのままの姿でキリストの弟子となる キリスト教徒めいた揃いの制服を着ることはない 信仰は一つ であるがゆえ一人ひとはローカル 言葉も作法も

本日1時から定期教会総会を開きます。5月下旬の東海教区総会で八ヶ岳伝道所は「独立的な教会」として承認される予定ですが、その備えも検討する総会ですので、会員の方は出席お願いします。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。